

セキュリティ関連情報

本情報提供は、「医療機器のサイバーセキュリティ対策に関する情報提供について」（令和7年4月17日付け医薬機審発0417第1号、医薬安発0417第1号）に基づいています。

以下の当社製品は、最終号機の設置が耐用期間を超過しているためEOS（サポート終了）を迎えることになりました。

1. 対象製品

製品名	販売名	EOS
DCS-600EX-Ⅲ	ダイクロマスキャン DCS-600EX	2026年4月17日
DCS-600EXV	ダイクロマスキャン DCS-600EXV	2026年4月17日
DCS-900EX	ダイクロマスキャン DCS-900	2026年4月17日
DCS-900FX	ダイクロマスキャン DCS-900FX	2026年4月17日
AOS-100NW	超音波骨評価装置 AOS-100NW	2026年4月17日

2. 保守計画について

●サポート終了後（EOL以降）

- ・市販後監視の一環として脆弱性情報を監視しますが、薬事上の回収（改修）に該当する場合を除き、脆弱性の修正を含むセキュリティアップデートの準備・提供は行いません。セキュリティに関する責任はお客様へ移転されます。
- ・回収（改修）に該当はしないものの、製品に影響する深刻度が高い脆弱性（緊急性が高い脆弱性）については、情報提供します。
- ・その他、情報提供を求められた場合はセキュリティアドバイザリの開示を行います。

3. セキュリティインシデント発生時の対応

製品をご利用いただいている環境でセキュリティインシデントが発生した場合、装置への影響の有無にかかわらず、一旦ネットワークから切り離してください。インシデントが解決し、ネットワークに異常がない状態になってから再接続をお願いします。

なお、当社の製品の動作に異常が有る場合には、異常の状態をわかる範囲で当社までご連絡ください。

以上